

The 35th Aichi Figure Skating Competition
 兼 第 34 回愛知県中学生スケート競技会 愛知県代表選手選考会
 兼 令和 7 年度 第 14 回愛知県高等学校スケート競技会
 兼 第 80 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会 愛知県代表選手選考会

要 項

- 1 主催・主管 愛知県スケート連盟
- 2 後 援 愛知県教育委員会 (公財)愛知県スポーツ協会
(公財)名古屋市教育スポーツ協会 中日新聞社
- 3 期 間 令和 7 年 1 1 月 2 7 日 (木) ～ 1 1 月 3 0 日 (日)
- 4 会 場 日本ガイシアリーナ アイスリンク (屋内人口氷 60m×30m)
〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵衛町 5 丁目 1 番地の 5 TEL 052-614-6211
- 5 日 程 令和 7 年 1 1 月 2 7 日 (木) 18:00-22:00 公式練習
令和 7 年 1 1 月 2 8 日 (金) 7:00-22:00 公式練習・競技・表彰
令和 7 年 1 1 月 2 9 日 (土) 7:00-22:00 公式練習・競技・表彰
令和 7 年 1 1 月 3 0 日 (日) 7:00-21:30 公式練習・競技・表彰
- 6 競技種目 別記のとおり 男女シングル・スケーティング、ペア・スケーティング、
シンクロナイズドスケーティング、アイスダンス (オープン)
- 7 競技課題 別記のとおり。
- 8 競技規程 国際スケート連盟規程、愛知県スケート連盟規程による。
- 9 参加資格 ① 2 0 2 5 年 1 1 月 1 日現在、公益財団法人日本スケート連盟登録競技者である者及び、追加登録が認められた者。または特別に参加を認めた者。
② 申込み締切日において、所定クラスのバッジテスト級を有する者。
(ノービスのみ見込み級の参加が可能、ジュニア選手権は 11 月 16 日のバッジテストに合格した者は参加が可能。
申込はジュニア選手権にエントリーをすること。ただし、バッジテストが不合格の場合は 5 級クラスに移行をする。)
③ 競技会当日において、スケート競技を対象に含む傷害保険と賠償責任保険に加入している者。
- 10 表 彰 各クラス 1 位～3 位の入賞者に賞状とメダルを授与。
ただし上記のほか、10～15 名の参加の場合は 4 位～6 位に賞状を授与。
16 名以上の参加の場合は 4 位～8 位に賞状を授与。
- 11 申込み方法 日本スケート連盟のホームページより、競技会大会申し込みサイトからオンラインで申し込みをする。 (申し込み期間 1 0 月 2 日 (木) ～ 1 1 月 5 日 (水))
<https://www.skatingjapan.jp/myac/>より、各自で申込みフォームに入力をし、申し込み下さい。
写真は 1 1 月 5 日までにオンライン申込みサイトからアップロードしてください。
予定要素・音源は 1 1 月 2 4 日までに登録すること。
・全国中学生大会への出場を希望する選手は、必ず **ジュニア選手権** に申込みこと (予選会に出場しなかった者は本大会には出場できない。但し、同日程で日本代表として国際大会に派遣される選手は除く。この適用は大会期間が重なっている場合のみとする)
・愛知県高等学校スケート競技会に出場する選手は、**ジュニア選手権** に申込みこと。
・国スポへの出場を希望する選手は、必ず **選手権** に申込みこと (選考は選考基準に準ずる)
- 12 参 加 料 シングル 1 名 (初級～2 級) 1 2, 0 0 0 円、シングル 1 名 (3 級以上) 1 5, 0 0 0 円、
ペア・アイスダンス 1 名 1 2, 0 0 0 円
選手権/ジュニア選手権/ノービスの 2 カテゴリーは 1 名 2 0, 0 0 0 円
シンクロ/1 名 6, 0 0 0 円 2 カテゴリーは 1 名 1 0, 0 0 0 円
参加料の振込み先: あいち銀行 大江支店 普通預金 1 1 1 6 8 6 3「愛知県スケート連盟フィギュア競技部」
- 13 申込締切日 1 1 月 5 日 (木)
- 14 音 楽 音源は、データでオンラインより登録をすること (予備音源として CD を持参ください)
- 15 そ の 他 1) 競技中の事故等については応急処置をいたしますが、その責任は負いません。
2) 客席は一般入場口と大会参加者・関係者の入場口が別々となります。移動はできません。
ご注意下さい。
3) 観客席・リンクサイドでの写真撮影および V T R 撮影は禁止いたします。 ※大会実行委員会が許可した者を除く
4) 問い合わせ先 asufsp@yahoo.co.jp

The 35th Aichi Figure Skating Competition

【競 技 課 題】

シングル・スケートイング

性別	クラス	参加資格		時間	課題
男子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	ISUシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	5級以上		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	4級以上 (見込み級を含む)	2012年7月1日～2015年6月30日の間に出生した者	3分±10秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	3級以上 (見込み級を含む)	2014年7月1日～2017年6月30日の間に出生した者	2分30秒±10秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	4級	4級		3分±10秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級	3級		2分30秒±10秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級	2級		2分±10秒	別記1
	1級	1級		1分±10秒	別記2
	初級	初級		1分±10秒	別記3
	無級	無級	オープン競技(採点無し)	1分±10秒	別記4

性別	クラス	参加資格		時間	課題
女子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	ISUシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	6級以上		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	6級以上 (見込み級を含む)	2012年7月1日～2015年6月30日の間に出生した者	3分±10秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	5級以上 (見込み級を含む)	2014年7月1日～2017年6月30日の間に出生した者	2分30秒±10秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	5級	5級		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム(1A可)
	4級	4級		3分±10秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級	3級		2分30秒±10秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級	2級		2分±10秒	別記1
	1級	1級		1分±10秒	別記2
	初級	初級		1分±10秒	別記3
	無級	無級	オープン競技(採点無し)	1分±10秒	別記4

ペア・スケートイング

	選手権			2分40秒±10秒 or 4分±10秒	ISU課題 ショート・プログラム 又は フリー・スケートイングを選択
	ジュニア選手権			2分40秒±10秒 or 3分30秒±10秒	ISU課題 ショート・プログラム 又は フリー・スケートイングを選択

シンクロナイズト・スケートイング

	選手権 ジュニア選手		ISU課題	2分50秒	ISU課題 ショート・プログラム 又は フリー・スケートイングを選択
	自由選択		(公財)日本スケート連盟国内課題	選択	フリー・スケートイング

アイسدダンス(※オープン参加の為、採点は無し)

	自由選択	ブロンズ以上 (パートナーの 1名は所持して いること)	日本スケート連盟主催・主管大会に出場した者。 または出場予定の者。		リズムダンス 又は フリー・ダンスを選択
--	------	---------------------------------------	--------------------------------------	--	-------------------------

留意事項

- 7級のジュニア年齢以下の選手は、選手権・ジュニア選手権・ノービスを選択して出場することができる。

競技課題の内容(No.1)

ショートプログラム 必須要素

シニア・シングル 滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	
b)単独ジャンプ	<u>トリプルまたはクワド・ジャンプ</u>	<u>トリプル・ジャンプ</u>
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3、2+4、3+4	2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	着氷後 最少8回転	
e)スピン	足換え1回の キャメルまたはシット	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	フライング・スピンのランディングポジションとは異なるもの	
	各足6回転(合計12回転)	8回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

ジュニア選手権・5級クラス (2025-2026)

滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル ※※
b)単独ジャンプ	ダブルまたはトリプル・ループ	
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3	2+2、2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	フライン・シット・スピン	
	着氷後 最少8回転	
e)スピン	足換え1回の キャメル・スピン	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのキャメル・スピン
	各足6回転(合計12回転)	8回転(規定の姿勢で)
	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
f)スピン・コンビネーション	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

※※ 5級クラスはシングル・アクセルでも可

ノービス A プログラム 演技時間 男女共3分(±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大6つ	
	第1ジャンプとして、ループ・ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む	
	1つはアクセル系のジャンプを含む	
	ダブルアクセルを含む、いかなるダブル・ジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスとの一部としても)2回まで トリプル、クワドの2種類のみを、 ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンス中で繰り返すことが可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション、あるいはジャンプ・シークエンスは ジャンプ・コンビネーション1個と、ジャンプ・シークエンス1個 または、ジャンプ・コンビネーションは2回まで可能 ジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスのうち 1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※	あらゆるタイプのフライング・スピン フライング・スピン(1種類の基本姿勢、足換え無し)(最小6回転)	
	キャメルまたはシット・スピン	スピンレイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのキャメルまたはシット・スピン
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングの入りは不可 最少6回転(足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最小10回転	
ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シークエンスを最大1つ	

※ ポジションと認めてもらうには2回転以上必要

ノービスBプログラム 演技時間 男女とも 2分30秒 (±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大5つ	
	第1ジャンプとして、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの2種類を含む。	
	1つはアクセル系のジャンプを含む	
	ダブルアクセルを含む、いかなるダブル・ジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスとの一部としても)2回まで トリプル、クワドの2種類のみ、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンス中で繰り返すことが可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション、あるいはジャンプ・シークエンスは ジャンプ・コンビネーション1回と、ジャンプ・シークエンス1回 または、ジャンプ・コンビネーション2回まで可能 ジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスのうち、1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※	あらゆるタイプのフライング・スピン (1種類の基本姿勢、足換え無し)(最小6回転)	
	キャメルまたはシット・スピン	スピンレイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのキャメルまたはシット・スピン
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングの入りは不可、最少6回転(足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最小10回転	
コレオグラフィック・シークエンス	形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOEのみで評価される	

※1 ポジションと認めてもらうには2回転以上必要)

競技課題の内容(No.3)

【別記1】 2級クラス 男女共 3PCS(CO、PR、SK) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションを 2 回、または ジャンプ・コンビネーションを1回
ジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。

第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内 1 つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった2種類を2個 (レベルは認定)

1つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は6回転以上、足換えがある場合は、合計
10 回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル 1 で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シークエンス

【別記2】 1 級クラス 男女共 3PCS(CO、PR、SK) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 1 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ不可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)最大レベル1で評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル B で評価をする。

シークエンスの長さは 1/2 以上で認定する。

【別記3】 初級クラス 男女共 3PCS(CO、PR、SK) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 1 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

【別記4】 無級クラス 男女共 オープン競技のため採点なし

(演技時間 1 分±10 秒以下) 演技内容に制限は無いが、小道具の使用は禁止。

競技課題の内容(No.4)

シングル・スケーティング

- ・滑走時間の過不足は規定時間の過不足5秒ごとに1.0が減点される。
- ・スピンと認められるには3回転以上が必要、3回転未満は無価値となる。
- ・不足している回転が、1/4 回転の場合はq 1/2 回転未満の場合には、Under-rotated “<”、1/2回転以上の場合Downgraded “<<”となる。
- ・シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツ・ジャンプとは異なる)

【選手権・ジュニア選手権】

- ・シングル1.1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、ショートプログラムは最後の1本、フリー・スケーティングは最後の3本とする。
- ・プログラム・コンポーネンツの係数は ショート・プログラム 男子1.67、女子1.33とする。
フリー・スケーティング男子3.33、女子2.67とする。

【ノービス】

- ・日本スケート連盟ノービス競技会における演技の中断による減点
プログラムが中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0.5を減点する。
例えば 11秒～20秒 0.5 21秒～30秒 1.0 31秒～40秒 1.5
競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合
上記の中断を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。
レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し2.5を減点する。
- ・プログラム・コンポーネンツの係数は ショート・プログラム 男子1.67、女子1.33とする。
フリー・スケーティング男子3.33、女子2.67とする。
- ・ノービス Aクラスの1.1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、最後の2つとする。
(ノービス Bは1.1倍のボーナス無し)
- ・演技時間違反は超過または不足した5秒までごとに:-0.5点
- ・演技開始遅れは30秒以内の遅れで演技開始姿勢をとった場合:-0.5点

【2級以下ロークラス】

- ・規定されている最大ジャンプ数のうち、第1ジャンプが重複したものは無価値となる。
- ・転倒は1回につき0.2減点される。
- ・2級以下ロークラスにおける演技中断の減点
プログラムが中断が起こった場合には、レフリーは10秒毎に0.2を減点する。
レフリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフリーは中断全体に対し1.0を減点する。